

ご挨拶

北海道倶楽部は、1927年(昭和2年)に新渡戸稲造博士らにより設立されて以来の93年の歴史を有し、北海道に縁を持つ首都圏在住者が親睦を重ねながら北海道の開発と発展を支援する会であります。

現在は新型コロナウイルス感染症の為に一時的に制限が出てはおりますが、本来は次の七事業を中心に活動を行っておりますが、活動は多岐に亘っています。

- ① 北海道の為に広報活動で、広報誌「北海道NOW」の発行やウェブサイト、情報サイト設置による広報活動
- ② 北海道主催の地域活性化事業を支援
- ③ 北方領土返還運動すなわち対策協議会への支援、マラソンなど各種イベントへの協力、シンボルバッジ等の頒布、北海道フェア in 代々木への参加
- ④ ふるさと納税など寄付の推進
- ⑤ 北海道新幹線札幌延伸の実現、
- ⑥ 北海道応援団会議則ち企業・地域の300団体さらに個人による協働活動やボランティア活動
- ⑦ 道知事や北海道関係者による講演会の開催

今年も、夏季オリンピックのマラソン競技の札幌市での開催も予定されています。現在は開催について不安視されているところではありますが、開催されれば、2030年の58年ぶり2回目の札幌冬季オリンピックにつながるための重要なカギでもあり、また新幹線の札幌延伸を確かなものにする為でもあり、当倶楽部としてもできる限りの支援を心掛けるものです。

コロナと戦い、地球救う時代に

さらに日本の食を支える基地としての北海道の農林水産業を更に強固なものにするべく、産学官一体の種々の活動が続いておりますので、それらをも応援して参りたいと考えます。

今後中長期的には、地球温暖化防止の為に、世界中の国が一致して、産業構造を変えたり、生活の中身を作り替えたりしながら、脱炭素の活動を本格化させ、地球を救う方向に向かう時代に入って行く様相です。われわれも心して、ウイルスとも戦いながら地球を救う時代に立ち向かって行きましょう。



公益社団法人北海道倶楽部
会長
川村 隆

1962年東京大学工学部卒、日立製作所入社。日立マクセルなどグループ会社
のトップを歴任し、2009年日立製作所代表執行役社長兼取締役、14年に相談役とな
るまで同社をV字回復へと導く。17年6月に各界から強く推されて東京電力ホ
ルディングス会長就任。20年6月退任。現在は日立製作所名誉会長。
1939年生まれ、北海道出身。

一言メッセージ

平成13年から長く会長を務めてこられた松田氏より一昨年より職を受け継ぐことになりました。倶楽部の歴史の重みを感じながらも、新たな改革の必要性も感じます。長い間倶楽部を支えてきた会員に新会員を加えた皆様のご協力により一層発展させ、倶楽部の役割を深め、公益事業を推進させましょう。
イベント等で皆様にお会いできるのも楽しみにしています。